

主体性と感動を生む学校行事



有明アリーナでの運動会

有明アリーナで行う運動会は、本校の大きな特色の一つです。オリンピック・パラリンピックのレガシーを身近に感じられる環境の中で、生徒は競技や演技だけでなく、係活動や応援、運営にも主体的に取り組めます。仲間と力を合わせ、互いを認め合いながら、一人ひとりの成長につながる行事を目指しています。



有明祭

有明祭は、生徒一人一人が自分のよさを表現し、仲間のよさに気付く大切な機会です。合唱、発表、展示、係活動などを通して、生徒は自分たちの手で学校文化をつくり上げていきます。多様な価値観や表現を認め合い、互いをリスペクトする学校文化を育てます。

お互いをリスペクトし、高め合う部活動

部活動では、勝利や成果を目指すだけでなく、仲間と協力し、互いを認め合いながら活動することを大切にしています。日々の活動の中で、よい行動や努力を認め合い、支え合う関係づくりを進めます。多様な仲間とともに目標に向かって取り組み、課題を解決する経験を通して、社会で必要となる協働性や責任感を育てます。



地域とつながる、明日へつながる学び

9年間を見通した小中連携

施設一体型である特色を生かし、有明小学校との連携を通して、小学校から中学校への学びと生活のつながりを大切にしています。児童・生徒の発達段階を踏まえ、安心して中学校生活を迎え、学びを積み重ねていけるよう、教職員間の連携も進めています。

社会に開かれた地域連携

地域や外部人材との連携、職場体験等を通して、生徒の学びを社会と結び付けます。学校の中だけで完結する学びではなく、社会との関わりの中で、自分の生き方や役割について考える機会を大切にします。生徒が「持続可能な社会の創り手」としての当事者意識をもてるよう、地域とともに学びを広げていきます。

校長メッセージ



有明中学校では、生徒を変えようとするのではなく、生徒が自ら育っていく環境を整えることを大切にしています。子どもたちは、大人から信じられ、任されることで、自分で考え、判断し、行動する力を伸ばしていきます。本校は、生徒一人一人の可能性を信じ、教職員個々の努力だけに頼るのではなく、学校組織全体でその成長を支えてまいります。すべての生徒が安心して学び、自分らしく挑戦し、仲間とともに成長できる学校を目指してまいります。

信じて任せ、自ら育つ力を支える

江東区立有明中学校

学校紹介リーフレット

2026

令和8年度



校長 西川 諭

#リスペクト すべての存在を尊重する学校へ



校歌（1番）

かがやく 緑の有明に
あふれる みんなの笑顔
あけぼの杉の 彼方(かなた)から
太陽の鼓動(こどう) きこえるよ
ここで 会えてよかった
よろこびも涙も 分け合える
みんなに会えて
ほんとによかった
作詞：村田 さち子 / 作曲：滝口 亮介

学校基本情報

〒135-0063 東京都江東区有明2丁目10番1号
職員室: (03) 3527-8261
FAX : (03) 3527-8263
<https://ariake-chu.koto.ed.jp>

交通機関（アクセス）

りんかい線 「東雲駅」 徒歩10分
ゆりかもめ 「有明テニスの森駅」 徒歩10分 / 「有明駅」 徒歩10分
都営バス 「有明小中学校前」 徒歩2分（海01系統） / 徒歩5分（都05-2系統）

#リスペクト

すべての存在を尊重する学校へ

生徒を変えるのではなく、
生徒が自ら育つ環境を、学校全体で整える。

有明中学校では、困難の原因を一人ひとりの生徒の内側だけに求めるのではなく、学校生活や学習環境との関係の中で捉える「社会モデル」の視点を大切にしています。

すべての生徒が安心して学び、生活し、自分らしく成長していくことができるよう、教職員が組織として支え合い、誰もが参加できるインクルーシブな学校づくりを進めてまいります。



1 学び続ける人

学ぶ意味を実感し、自ら学び続ける生徒へ

単元のはじめに「何を、なぜ学ぶのか」を共有し、生徒一人一人が学ぶ意味を実感できる授業づくりを進めます。また、見通しの提示、学習過程の可視化、ICTの活用などにより、すべての生徒が学びに参加しやすい環境を整えます。さらに、振り返りによるメタ認知を促し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。生徒が自分の学びを見つめ、問いをもち、仲間とともに学び続ける力を育てます。



2 心豊かで、思いやりの有る人

重点目標

「みんな同じ」ではなく、「みんな違ってよい」

本校では、「心豊かで、思いやりの有る人」の育成を重点目標としています。「子どもの権利条約」及び「江東区こどもの権利に関する条例」の理念を踏まえ、生徒の意思を尊重し、学校生活に参加する機会を大切にします。交流及び共同学習を含め、多様な他者に関わり、協働する学習や活動を通して、互いのよさや違いを認め合う心を育てます。そして、相手を尊重しながら、自分の考えをもち、よりよい社会をつくろうとする態度を育成します。



3 明るく、健やかな人

困難は「個人」だけでなく、「環境」との関係の中にある

生徒が明るく、健やかに学校生活を送るためには、困難を生徒個人の努力や課題としてのみ捉えるのではなく、学校生活を取り巻く環境との関係の中で考えることが大切です。本校では、望ましい行動を教え、認め、支えるPBS（ポジティブ行動支援）の考え方を取り入れ、生徒一人一人の努力だけに頼らず、教室環境、授業の進め方、声かけ、ルールの示し方、教師の関わり方など、学校生活を支える環境全体を整えていきます。多様な背景をもつすべての生徒が、安心して学び、健やかに成長できるよう、学校全体で環境調整を進めてまいります。

月	上 旬	中 旬	下 旬
4	始業式、入学式 新入生歓迎会・部活動説明会	保護者会、健康診断 校外学習（F組）	学びスタンダード調査 全国学力調査（3年）
5	学校公開、部活動保護者会	運動会、三者面談（F組）	セーフティ教室
6	SOSの出し方に関する教育 移動教室（2年） スポーツテスト・身体測定、 小中合同避難訓練	定期考査、生徒総会 薬物乱用防止教室（1年） 小中ふれあいデー	進路説明会 開校記念日 いじめ防止講演会
7	小中合同避難訓練 合同移動教室（F組）	小中読み聞かせ 三者面談（1・2年）	三者面談（3年）
9	小中合同防災訓練 環境検定（2年）	定期考査 生徒会役員選挙	道徳授業地区公開講座 学校説明会
10	前期 前期終業式	後期 後期始業式	有明祭
11	三者面談（3年）	定期考査、職場体験学習（2年）	三者面談
12	ユニセフ募金、クリーン作戦	小中合同避難訓練、合同学芸会（F組）	冬季休業
1	書き初め展	学校保健委員会	合同スポーツ大会（F組） 校外学習（1年）
2	小中合同避難訓練	学校公開、新入生保護者説明会	遠足（F組）、定期考査
3	卒業遠足（3年）	震災講話、卒業式	保護者会、修了式 春季休業

学校時間	月・火・木・金	水
登校	8:15～8:25	
有明タイム	8:25～8:35	
学級指導	8:35～8:40	
第1校時	8:45～9:35	
第2校時	9:45～10:35	
第3校時	10:45～11:35	
第4校時	11:45～12:35	
給食・昼休	12:35～ 1:35	
第5校時	1:35～ 2:25	
第6校時	2:35～ 3:25	
学級会活動	3:30～ 3:40	2:30～ 2:40
清掃	3:40～ 3:55	2:40～ 2:55
下校	4:00 ～	3:00
部活動	6:00 （後期から）	なし

教科・領域等			1 年	2 年	3 年
各教科	必修	国語	4	4	3
		社会	3	3	4
		数学	4	3	4
		理科	3	4	4
		音楽	1.3	1	1
		美術	1.3	1	1
		保健体育	3	3	3
		技術・家庭	2	2	1
		外国語（英）	4	4	4
道 徳		1	1	1	
特別活動	学級活動	1	1	1	
総合的な学習の時間		1.4	2	2	
合 計			29	29	29

※数字は1週間の授業時数を示します。
※1,2,3年F組の詳細は、特別支援学級要覧をご覧ください。